



令和4年12月発行 第246号



みどりのアスパラガス

北広島市しょうがい児者を持つ親の会

発行責任者 加藤裕子

<http://oyanokai.sunnyday.jp/>



🏆 ~仲上悠希さん優勝おめでとうございます!~ 🏆

この度、仲上悠希さんが、2022年10月29日～31日に、カンセキ スタジアム トチギにて開催の「第22回 全国障害者スポーツ大会 いちご一会 とちぎ大会」に出場。陸上競技 投てき種目ジャベリックスローで、知的障害少年男子の大会記録を13年ぶりに更新する記録66m05で優勝しました。

*ジャベリックスローとは

陸上競技におけるやり投に繋がる競技として導入されている、ターボジャブと呼ばれる羽根付きの投擲物（とうてきぶつ）を投げる競技。





石狩ブロック合同研修会



「親の高齢化と障がい者の高齢化に待たなし？」

講師 小樽手をつなぐ育成会 会長 光増昌久氏

(令和4年10月29日 石狩市)

今回の研修会には、加藤会長と中川の二名で、参加いたしました。当初、午後から総合都議会と言う時間が設けられていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、スケジュール変更となりました。今の状況の中、研修会の準備、開催は、大変だったと思います。本当に頭の下がる思いです。

研修会は、北海道手をつなぐ育成会の佐藤春光会長のご挨拶から始まった訳ですが、いつも、佐藤会長の言葉は重く、私達にまだまだすることはあるとおっしゃいます。

育成会のすべき事は、増えている。子供は減っているのに、障がいを持つ子は増えている。地域に根を張って、障がい者が暮らしやすい町を作っていかなければならない。親だけではなく、地域の人を巻き込んで、高齢化していかないように活動していきましょうとのことです。

光増氏の講演は、北海道手をつなぐ育成会で発行している月報の始まりや、活発に活動してきた経過、高齢障がい者の実例、介護保険と障害福祉のグループホーム比較など、長年の経験と知識があるからこそのお話が次々続きました。

国連の障害者権利委員会の基本理念「インクルーシブな社会」を目指す方向性は加速していて、「ノーマライゼーション」から「インクルージョン」を目指す我が国の進展の速度は遅いのだそうです。(インクルーシブ→生まれた時から地域で生活する) 入所施設から地域社会で自立した生活を目指す事は、耳にはしますが、詳しく知らない事だらけでした。

グループホームに入居している人達の意見を聞く事も大事だし、親の会運動も当事者の視点で見直していく必要があるとおっしゃっていました。

自分の子供の事を考えた時に、どこまで気持ちを伝える事が出来るだろうか。どれだけ分かりあえるだろうかと思います。日々の忙しさに、ちゃんと向き合えてなかったと思った日となりました。

中川



2022年 学習会開催の報告



①研修事業担当 南■■■■

10月13日 木曜日 定例会の後に10:30から、分子整合栄養医学普及協会 特別指導アドバイザーの藤田まゆみ氏を講師に学習会を開きました。参加者は13名でした。

分子栄養学で知る「こころ」と「カラダ」に必要な栄養の話として講演していただきました。自分の食べ方を知るために、事前に3日分の献立をメモして参加してもらいました。食べたものの栄養が体の細胞まで届く食べ方が大切なこと、添加物はミネラルと一緒に体の外に出されるのでミネラルを補うこと、毎食タンパク質を取ること、野菜の種類も色々食べて、よく噛んで食べるとなどとても勉強になりました。

②葛西

10月13日北広島市公民館に於いて、藤田まゆみさんの[分子栄養学で知るこころとカラダに必要な栄養の話]という講演を行なって頂きました。

分子栄養学と言う事で何やら難しそうと思いつつもお話を伺っていましたが、自分にとって必要で身近なお話だとなつて聞きいってしまいました。食べたものが細胞迄届いているのでしょうか？と。日頃、食べ物にある程度は気は使うものの、美味しいもの、食べたい物、身体に良い物くらいにしか考えていない様に思います。

(自分の食べ方を知るために)というチェックシートをもちえながらやってみましたが、思った以上の偏りがあり、反省しきりです。糖質過多タイプ、ダイエット志向タイプ、高タンパク食タイプと分けてお話しされ、自律神経への関係迄説明して頂きました。自分の体、健康は食べる物で作られているとあらためて考えさせられました。

とても身近な良いお話しで、健康と食べ物に気を使いながら生活したいと感じました。ありがとうございました。



(オンライン講演) 北海道障害児教育フォーラム2023

「障害児者とその家族の生活」～子どもの育ちを社会にひろく～

- 主催** 北海道障害児教育フォーラム実行委員会
- 日時** 2023年1月28日(土)
13時～15時 (12時30分:受付)
- 会場** 1. Zoom ミーティング
2. 北海道高等学校教職員センター4階
〒060-0042 札幌市中央区1条12丁目
地下鉄東西線 西11丁目駅 徒歩5分
- ※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては
オンラインのみでの開催となります。



参加方法

1. 現地参加 事前申し込み不要。当日直接会場へ 講師: 小野川 文子さん
2. Zoom 参加 下記 URL または、ミーティング ID: 899 8760 1798 パスコード: 703746 で参加
<https://us02web.zoom.us/j/89987601798?pwd=RnJpeUpKbnVhc2lhNmN0b1dNY2g2QT09>

問い合わせ 090-7055-4139 (三田村)

(オンライン開催) 発達支援講演会

発達障がいや発達が気になる子どもの理解と支援

～子どもを主役にした子育てとは～

講師 信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部長 本田 秀夫 さん
日時 令和5年1月19日(木) 10時～12時
店員 100名
申し込み方法 令和5年1月9日までに、右の二次元コード(QRコード)から申し込み。
問い合わせ 子ども発達支援センター TEL 011-372-1650



※ 講演会にはオンライン会議ツール「Zoom」を使います。

事前にアカウントの取得や安定したインターネット環境通信機器類の準備が必要です。

活動報告		
10月15日	第47回「北ひろしま福祉のつどい」	井上
10月17日	第1回 子どもの権利推進委員会	仲上
10月29日	石狩ブロック合同研修会	加藤・中川
10月31日	自立支援協議会生活部会	斉藤
11月5日	道肢連 第2回全道父母の会会長・事務局長会議	井上

令和4年度会費納入のお願い

- ・ 年会費 6,000円
- ・ 会費は、1年分の前納制とし、青空会、または、振込みにて納入して下さい。
- ・ ただし、中途入会者は、入会月から3月までの月数分の会費となります。

【お振込み先口座】

北海道銀行 北広島支店
(普) 115-0431123
北広島市しょうがい児者を持つ親の会
会長 加藤 裕子

この会報は、会の趣旨に賛同下さる方々に、私たちの活動を広く紹介する目的で発行しています。

ほかの目的に使用しないよう、また、破棄する場合は取り扱いにご注意下さるようお願いいたします。

🎄 会報担当 🎄
中川 斉藤 佐藤 井上

